

令和6年4月25日
生活文化政策部
区民健康村・ふるさと・交流推進課

株式会社世田谷川場ふるさと公社における令和6年度事業について

1 事業計画

- (1) 施設運営維持管理事業（区の指定管理業務）
 - ・ 予約受付、フロント業務 ・ 施設設備保守管理業務
 - ・ 清掃及び整備業務 ・ 外構管理業務
- (2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 予約受付業務 ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (3) 川場村森の学校施設運営維持管理事業（村の指定管理業務）
 - ・ 清掃、建物管理業務 ・ 外構管理業務
- (4) 移動教室運営事業（区教育委員会からの受託業務）
 - ・ 登山道の整備 ・ 環境学習プログラムの実施
 - ・ 移動教室給食賄提供業務
- (5) 一般賄提供事業
 - ・ 両ビレジ一般利用者賄提供業務（区の指定管理業務）
 - ・ レストラン経營業務（自主事業）
- (6) 川場村学校給食調理事業（村からの受託業務）
 - ・ 給食調理業務
- (7) 売店経營業務（自主事業）
 - ・ 売店経營業務 ・ 日帰り温浴施設経營業務
- (8) 交流事業（区の指定管理業務）
 - ・ 里山塾（おとなの里山コース、茅葺きコース、親子里山体験コース）
 - ・ こども里山自然学校（夏、冬） ・ 川場まるごと滞在記（夏、冬）
 - ・ 農業塾（野菜づくり入門コース、棚田オーナー制度）
 - ・ フライフィッシングスクール ・ 木ごころ塾
 - ・ レンタル農園 ・ ふるさとパック 等
- (9) 再生可能エネルギー供給事業
 - ・ 木質バイオマスボイラー運営 ・ 環境学習の実施

2 収支計画

(単位：千円)

(収入の部)	
施設運営維持管理事業	386,833
川場村運動公園施設運営維持管理事業	8,496
森の学校運営維持管理事業	562
川場村学校給食調理事業	21,582
利用料収入	56,327
移動教室運営事業	2,922
移動教室給食賄事業	19,297
一般賄事業	80,865
レストラン運営事業	180,963
売店経営事業	30,054
交流事業	34,636
再生可能エネルギー供給事業	4,273
小 計 (A)	826,810
(支出の部)	
売上原価	180,549
販売費及び一般管理費	639,421
小 計 (B)	819,970
営業利益(当期収支差額)	6,840

注：千円未満切捨て

令和 6 年度（第 3 9 期）

令和 6 年 4 月 1 日より

令和 7 年 3 月 3 1 日まで

事 業 計 画

収 支 計 画

株式会社 世田谷川場ふるさと公社

令和6年度(第39期)事業計画

事業区分	事業内容
施設運営維持管理事業	予約受付、フロント業務 施設設備保守管理業務 清掃および整備業務 外構管理業務
川場村運動公園施設 運営維持管理事業	予約受付業務 清掃・建物管理業務 外構管理業務
森の学校施設 運営維持管理事業	清掃・建物管理業務 外構管理業務
移動教室運営事業 移動教室給食賄提供事業 一般賄提供事業 レストラン運営事業 川場村学校給食調理事業 売店経営事業 交流事業運営事業 再生可能エネルギー供給事業	登山道整備 移動教室給食賄提供業務 一般利用者賄提供業務 レストラン経営業務 川場村学校給食調理業務 売店経営業務(温浴施設運営業務を含む) 健康村里山自然学校等交流事業運営業務 木質バイオマスボイラーによる熱供給業務

令和6年度（第39期）収支計画

(単位：千円)

	科 目	
営 業 収 支	【営業収益】	
	施 設 運 営 維 持 管 理 事 業	386, 833
	川場村運動公園施設運営維持管理事業	8, 496
	森 の 学 校 運 営 維 持 管 理 事 業	562
	川 場 村 学 校 給 食 調 理 事 業	21, 582
	利 用 料 収 入	56, 327
	移 動 教 室 運 営 事 業	2, 922
	移 動 教 室 給 食 賄 事 業	19, 297
	一 般 賄 事 業	80, 865
	レ ス ト ラ ン 運 営 事 業	180, 963
	売 店 経 営 事 業	30, 054
	交 流 事 業	34, 636
	再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー 供 給 事 業	4, 273
	小 計	826, 810
	【営業原価】	
	売 上 原 価	180, 549
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	639, 421
	小 計	819, 970
	営 業 利 益	6, 840

令和6年度 株式会社世田谷川場ふるさと公社事業について

1. 年度別施設利用状況および令和6年度利用者予測

令和5年度区民健康村施設利用者数は延べ64,163人で、施設利用者全体は7,870人の増加(前期比114%)となりました。うち、一般利用者(宿泊者数)としては、ふじやまビレジが前期比2,306人の増加、なかのビレジでは1,920人の増加となりました。また、川場村移動教室も1泊2日で実施した結果、延べ利用人数は13,883人となりました。

令和6年度区民健康村施設利用者総数(目標値)は、74,149人で、前年実績との比較では9,986人の増加(前期比115%)を目指しております。また、一般利用者(宿泊者数)では、43,200人(前期比103%)を目指しております。なお、今後の利用者を拡大するため、次のことについて取組を行ってまいります。

- ・ 世田谷区内で行われるイベントへの出店と積極的なPR活動を行います。
- ・ 弊社では、既にホームページやSNS、メールマガジン、各関係機関におけるバナー掲載、区報、エフエム世田谷での健康村だよりなどを行っておりますが、引き続きこれまでの情報媒体を活用し、活字と動画等の映像を組み入れながら魅力的なPR活動を行います。
- ・ SNSの登録者数が増えるよう各交流事業参加者等へ積極的に紹介するなど拡散力を高めてまいります。

■両ビレジ利用者実績および令和6年度売上目標

(単位:人)

年度	移動教室	一般利用等	日帰り利用	合計
令和元年度	20,573	45,891	13,903	80,367
令和2年度	コロナ中止	23,043	3,187	26,230
令和3年度	13,886	29,645	3,367	46,898
令和4年度	14,310	37,716	4,267	56,293
令和5年度※	13,883	41,942	8,338	64,163
令和6年度目標	21,192	43,200	9,757	74,149

※令和5年度実績については株主総会(令和6年6月開催予定)にて確定するため速報値

2. 事業計画

(1)施設運営維持管理事業(区の指定管理業務)

- ・ 健康村施設は川場村における利用者の様々な活動を支えるための拠点施設であるため、アンケートや公募によるモニタリング調査などを引き続き実施し、また、社会的な動向などの情報の間口を広げながら、利用者へ安心と信頼のある施設づくり

を目指してまいります。また、区民と村民の交流関係への提案を積極的に行い、継続的な関係性の構築を行ってまいります。

- ・ 利用者の安全や快適性を十分に整える為に、計画的な修繕計画による建物及び設備における機能性の保持及び改善を進め、また、施設周辺における外構整備についても害虫対策や季節感のある景観整備に努めてまいります。

(2) 川場村運動公園施設運営維持管理事業(村の指定管理業務)

- ・ てんぐ山運動公園施設運営維持管理では、美しい天然芝の競技場としてその維持に努め、トイレや水回りの衛生管理、遊歩道や植栽、設備や備品等の安全管理を引き続き実施してまいります。また、自然公園的要素もあり、多目的な用途にご利用があることから、交流事業や移動教室など幅広い活用が図れるよう整備に努めてまいります。

(3) 森の学校施設運営維持管理事業(村の指定管理業務)

- ・ 調査に基づく川場村の自然環境に関する蓄積された情報を引き続き、森の学校内の展示を行ってまいります。また、一般利用者や移動教室の地域・環境学習プログラムなど積極的に活用を図ってまいります。

(4) 移動教室運営事業(区教育委員会からの受託業務)

① 登山道整備

- ・ 当期から川場移動教室における登山道コースは、ふじやまビレジで鉱石山コース、21 世紀の森コースを、なかのビレジでは、雨乞山コース、ヒロイド原コースを設定してまいります。
- ・ 整備内容としては、指定箇所の遊歩道周辺の草刈り、危険木撤去、障害物や荒廃部分の補修などを実施してまいります。

② 地域・環境学習プログラムの実施

- ・ 地域・環境学習プログラムでは、川場村ならではの充実したプログラムの提供に努め、世田谷区と川場村の環境を対比しながら解説するなど学習効果を高めてまいります。また、見聞プログラムに留まらず、実体験を伴った体感プログラムを取り入れることにより、より児童が楽しみながらできる活動となるよう、既存プログラムの検証および改善を実施してまいります。
- ・ 環境対策などの側面として、ふじやまビレジに併設される「木質バイオマスボイラー」を見学し、CO2 対策の意義と実際にどのように取り組まれているかについてわかりやすい解説を行ってまいります。

■主な地域・環境学習プログラムの内容

事業項目	事業内容
カントリーガイドウォーク	川場村の生活様式や森の散策などを楽しむプログラムです。
里山入門	川場村の自然環境とはどういった場所なのか、また、里山とはどういったところなのかなどを施設周辺で垣間見ることができる環境を通じて解説していきます。
ナイトプログラム	日頃、都会では経験のできない暗闇を体験し、五感を通じて自然を感じとる内容となっております。また、満天の星空や動物たちの鳴き声など川場村ならではの自然が体験できます。
鱒の掴み取り	自然の川から直接引き込まれた池に放された鱒を手づかみで捕まえて、塩焼きにして食します。里山の河川の冷たさや生きたものを食すという体感型のプログラムです。
間伐材の箸づくりと バードコールづくり	川場村の素材である間伐材を活用したクラフト型の内容となっており、山林整備の中で行われる間伐材の有効活用の必要性を紐解きます。
(新) 里山生態学習プログラム	ヤマビルを観察・調査して生態を知ること、正しい対策を学びます。野生動物と人々の暮らしの関係性から、農山村が抱える課題を考えるプログラムです。
(新) 川場の野生動物調べ	生き物の痕跡を探しながら、センサーカメラを用いて野生動物の撮影を行うプログラムです。
(新) 友好の森 林業体験	やま仕事を体験し、里山環境における林業の役割や人と自然との繋がりを学ぶプログラムです。
(新) 生芋蒟蒻づくり	群馬県の特産である蒟蒻の生芋から、地域で食される手づくり蒟蒻を作って食すプログラムです。
ハーバリウム	川場村に咲く色鮮やかな花の美しさが表現できるクラフト体験です。
焚火で焼き芋・ 焼きリンゴ	火おこし体験をし、前期の学校ではサツマイモ、後期の学校ではリンゴを活用し、焚火でおやつを作るプログラムです。
里山体験プログラム	昔ながらのわら縄づくりとロープワーク、丸太切りや薪割り体験など、里山の知恵と技を学ぶプログラムです。
環境活動を目的としたオ ーダーメイドプログラム	動物の住处づくりや山仕事体験など学校の意見を取り入れながら組み立てたプログラムを行います。

③ 移動教室給食賄提供業務

- ・ 当期については、通常の 2 泊 3 日の移動教室となり、6 食の給食提供を行ってまいります。特産物であるお米やリンゴなど川場村で生産された食材を活用し内容の充実に努めてまいります。
- ・ 食物アレルギーへの対応については、今後も学校との緊密な連携を行い、安全な食事の提供を行ってまいります。

(5) 一般賄提供事業

① 両ビレジ一般利用者賄提供業務(区の指定管理業務)

- ・ 食事提供では、利用者からのアンケートや直接お伺いした声を基に、年 4 回季節に応じたメニューへの変更を行っております。また、そうしたご意見等も含めて一般定食、充実コース、低アレルギーメニュー、ボリューム軽減食、バーベキュー、さくら川会席料理等の多様なニーズにお応えしてまいりましたが、引き続き、地域食材を活用しつつ川場村らしい食事の提供に努めてまいります。
- ・ さらには、新型コロナウイルスの 5 類感染症移行後、朝食バイキングも通常営業となり、前期より提供を始めた、手づくりパンも非常に好評であるため、引き続き趣向を凝らしたメニューの開発に努めてまいります。
- ・ 弊社社員の料理人としてのより一層の技術向上を目指し、引き続き料理勉強会や研修会を実施してまいります。

■ 両ビレジ一般利用者賄提供業務売上実績および令和 6 年度売上目標

(単位:円)税抜

事業所名	区民健康村		
	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和元年度	49,170,526	27,562,982	76,733,508
令和2年度	29,577,398	10,668,135	40,245,533
令和3年度	33,759,208	13,118,021	46,877,229
令和4年度	48,638,263	19,845,627	68,483,890
令和5年度※	54,080,849	25,888,789	79,969,638
令和6年度目標	54,531,623	26,334,080	80,865,703

※令和 5 年度実績については株主総会(令和6年6月開催予定)にて確定するため速報値

② レストラン経営業務(自主事業)

- ・川場田園プラザ(道の駅)でのレストラン運営では、季節の地域食材を取り入れた川場村ならではの食事提供を行っております。今後とも、区民健康村のご利用者の方をはじめ、多くの観光客が訪れる魅力あるレストランとしてご満足いただける食事を提供してまいります。

■レストラン運営業務事業売上実績および令和6年度売上目標

(単位:円)税抜

事業所名	レストラン武尊	ピザハウス	名主の館	合計
令和元年度	78,058,855	73,384,317	1,398,729	152,841,901
令和2年度	45,261,986	66,715,136	1,125,376	113,102,498
令和3年度	43,281,166	64,306,376	1,080,171	108,667,713
令和4年度	72,495,867	86,095,681	1,770,102	160,361,650
令和5年度※	77,626,031	98,556,614	1,886,449	178,069,094
令和6年度目標	79,879,097	99,186,770	1,897,755	180,963,622

※令和5年度実績については株主総会(令和6年6月開催予定)にて確定するため速報値

(6) 川場村学校給食調理事業(村からの受託業務)

- ・川場村学校給食調理事業については、学校給食衛生管理基準を遵守し安全で安心な給食を着実に提供してまいります。また、地域食材を活かした食育や食材の地産地消にも努めてまいります。

(7) 売店経営事業(自主事業)

- ・川場村の地場産物を中心に、広く地域の商品を紹介し販売してまいります。また、移動教室時におけるお土産販売についても商品構成などを移動教室実地踏査時に紹介しながら効果的に進めてまいります。
- ・地元の生産者からも常に情報を収集し、季節の旬な農産物や加工品等を揃えてまいります。
- ・「せせらぎの湯」では、引き続き入浴券の販売等を実施し、スキー客をはじめ継続的な村民利用者にご利用いただき、村内観光施設等の協力を得ながらPRに努め、利用者拡大を図ってまいります。

■売店経營業務売上実績および令和6年度売上目標

施 設	取扱品目
ふじやまビレジ売店	地場産品(季節の果実等、蒟蒻、加工食品)、乳製品 (川場ヨーグルト)、酒類(川場地ビール、地酒)など
なかのビレジ売店	

(単位:円)税抜

事業所名	ふじやまビレジ	なかのビレジ	合計
令和元年度	23,754,827	8,124,696	31,879,523
令和2年度	8,326,928	1,693,881	10,020,809
令和3年度	13,422,287	5,615,992	19,038,279
令和4年度	18,336,403	5,620,979	23,957,382
令和5年度※	22,978,061	6,473,580	29,451,641
令和6年度目標	23,011,356	7,042,793	30,054,149

※令和5年度実績については株主総会(令和6年6月開催予定)にて確定するため速報値

■「せせらぎの湯」経營業務売上実績および令和6年度目標

ふじやまビレジ売店外来入浴内数 (単位:円)税抜

ふじやまビレジ外来入浴利用料	合計
令和元年度	6,973,688
令和2年度	1,312,411
令和3年度	1,517,667
令和4年度	2,155,126
令和5年度※	4,446,075
令和6年度目標	5,519,398

※令和5年度実績については株主総会(令和6年6月開催予定)にて確定するため速報値

(8) 交流事業(区の指定管理業務)

- 交流事業は内容と参加者に応じて段階的に構築しており、主に宿泊者を対象として気軽にいつでも楽しめる体験型企画、川場村の四季に応じた単発的に実施される交流企画や宿泊型企画、年間複数回継続的に行われる里山自然学校としての里山塾や農業塾、そして、地域との交流をより深く追求した活動である「里山自然学校サポーター※」による企画などを展開しております。

こうした交流事業を体系的に実施することによって、交流事業の理解や村民への関わりを深めていくものとなっています。当期につきましては、より多くの参加者を増加させる上で、各階層の企画の中でのPRやSNS等で広報し、より多くの参加者を獲得してまいります。

- 里山自然学校は、区民村民が協働して森林を「守り」「育て」「学び」「遊び」「憩う」活動を続けております。当期の活動においても里山自然学校運営委員会の指針

に基づき、村内全域に活動を広げながら地域住民の理解協力が得られるよう努めてまいります。

- ・健康村宿泊者を対象として、川場村の魅力を知り、より多くの交流事業への参加獲得につながるよう、体験型企画の充実を図り健康村ファンの獲得に努めてまいります。

※ 里山自然学校サポーターとは、村民との交流を主体的に実施している健康村里山自然学校の修了者の参加者を集い令和5年度現在、約30名の会員の方がおります。活動としては、村民主体(山林や田畑等の地域の鳥獣害対策や伝統文化催事など)で行われる活動と一緒に楽しみながら関わっていくものです。

(9)再生可能エネルギー供給事業

- ・再生可能エネルギー供給事業において、ふじやまビレジに併設される木質バイオマスボイラーを稼働することにより、化石燃料を使用することで排出される二酸化炭素の削減が可能となっております。

また、安定稼働を行うことにより、削減量も大きく変わることから、ボイラーの運転面については、日々の点検やメンテナンスはもちろんのこと、良質なウッドチップの購入や調達コストの抑制など、村内企業である株式会社ウッドビレジ川場との連携を強化し、効果的運用を行ってまいります。

こうした取組は、川場村の豊かな自然環境を守る上で非常に有効であることから、今後もより本事業の普及に努めてまいります。

